

横浜市就労訓練事業支援センター

# Newsletter

Vol.19

2024年1月

発行責任者  
横浜市就労訓練事業支援センター  
所長 熊部良子  
☎045-290-7239  
✉ shien-center@youthport.jp

## 新年のご挨拶

旧年中は格別のご厚誼を賜り誠にありがとうございました。  
2023年も、多くの方々が訓練を通じて自己理解を深めたり、自信をつけ、社会参加への第一歩を踏み出すことができました。コロナ禍が終息したとはいえ、まだまだ感染対策が必要な状況下において、ご理解ご協力をいただいている事業所様には心から感謝申し上げます。  
これからも、貴重な訓練の機会を最大限に有効活用していただけるよう、さらに精進してまいります。  
今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

横浜市就労訓練事業支援センター  
所長 熊部 良子

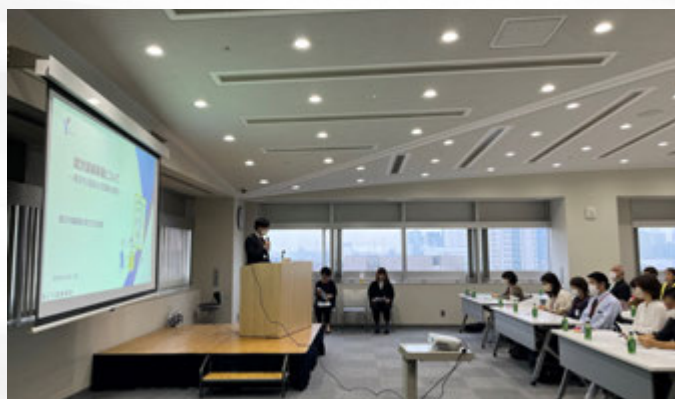


## 就労訓練事業交流会を実施しました

2023年11月10日に、神奈川中小企業センタービル多目的ホールにて、就労訓練事業交流会を開催しました。当日は、認定事業所ならびに各区生活支援課より、総勢40名の方にお集まりいただきました。グループトークでは、認定事業所の方と、区生活支援課の方が活発な意見交換をかわし、交流を深めることができました。

ご参加いただいた方々

認定就労訓練事業所様 15名 区生活支援課のケースワーカー／就労支援ご担当 23名  
横浜市健康福祉局 2名



第一部 訓練の事例ご紹介

第二部 グループトーク

【テーマ】

- ・就労訓練事業を使って/受け入れて、良かったこと、実は困ったこと
- ・これからの就労訓練について希望すること、心配に思うこと
- ・いまさら聞けない？就労訓練について、教えてくださいませんか

# 就労訓練事業交流会の様子

第一部では、横浜市健康福祉局の鈴木様より就労訓練事業への想いを語っていただきました。また、当センターのコーディネーターより5事業所の訓練の事例を紹介させていただきました。

## 【事例でご紹介させていただいた認定事業所】

社会福祉法人 開く会 共働舎様  
株式会社トライアングル様  
認定NPO法人横浜移動サービス協議会様  
更生施設民衆館様  
特別養護老人ホーム けいあいの郷 影取様



第二部のグループトークでは、認定事業所の方、区生活支援課の方が一緒になり、8つのグループに分かれて就労訓練事業について意見交換を行いました。

## 良かったこと

認定事業所の方からは、「外部から来る訓練者の存在が、職員にも利用者にも刺激になる」「訓練者が、自信をつけて、居場所ができて、話せるようになる」といった変化の過程に関われ、やりがいを感じた」などの発言がありました。

区生活支援課の方からは、「対人面で不安の強い方などにも、ほどよい距離感で対応してもらえるので心強い」「訓練を進めるうえで本人の困りごとが表面化された際は、その都度、本人や支援者に丁寧に説明していただけるため、それぞれが納得して次のステップに進むことができる」「就労に結びついた人もいる」などの発言がありました。

## 困ったこと、悩んだこと

認定事業所の方からは、「本人と訓練内容・環境との間に体力面や、対人面などでミスマッチが生じてしまうことがある。事前に訓練生の特徴や困りごとを詳しく理解できると、事前準備ができ、受け入れる態勢が整えやすい」「丁寧に話を聞きながら対応したいが、繁忙期には受け入れ担当者の時間を十分に確保することができない」「訓練プログラムの作成が大変だった」「対価がないことに訓練生が怒ってしまう」などのご意見をいただきました。

区生活支援課の方の悩んだことについては、「どのタイミングで訓練につなげるかの判断が難しい」「一人で訓練先に行くことが大変な方へのフォロー」「訓練目的の明確化と訓練者の理解が大切」などの発言がありました。

## 事業の仕組みについて

「店舗のバックヤードなど、訓練先のバリエーションを増やしてほしい」「一般就労の厳しさと訓練とのギャップがあると思った」「訓練の後の就労までのハードルが高い、一般企業との乖離が大きい」などのご意見・ご感想をいただきました。



全般的なご意見として「事業所側/区生活支援課側の率直な意見が聞けて有意義だった」「支援者同士の事前情報の共有がとても大事だと改めて思った」などのご感想をいただきました。また、「事例紹介のレジメが欲しかった」などのご意見・ご要望をいただきました。

ご多忙の折、多くの方々にご参加いただき、盛会のうちに終わることができました。心より御礼申し上げます。